

講師紹介 **おおい がく 大井 岳 氏** (公益財団法人日本美術刀剣保存協会 学芸員)

1972年、東京都生まれ。

日本大学文理学部史学科卒業。日本古代史専攻。

平成8年 財団法人(当時)日本美術刀剣保存協会へ入職。現職は学芸部調査課課長補佐。

平成26年より東京都教育委員会銃砲刀剣類登録審査委員を兼任。

刀剣の審査や鑑賞会、全国各地の協会協力団体の講師など、多方面で精力的に活躍する気鋭の研究者。

【展 示 ・ 解 説 協 力 等】

山形県鶴岡市公益財団法人致道博物館、東京都福生市郷土資料室、東京都八王子市富士美術館、静岡県三島市公益財団法人佐野美術館、大阪城大阪市大阪城天守閣、宮崎県都城市都城島津邸、沖縄県那覇市沖縄県立博物館・美術館など。各社マスコミへの取材協力等も多数。

【執 筆 等】

- 機関誌『刀剣美術』定例鑑賞会解説 他 (平成17年579号～)
- 『重要刀剣等図譜』(平成12年46回～)
- 『特別重要刀剣等図譜』(平成14年17回～)

【講 座 ・ 講 演 等】

- 文化庁主催 美術刀剣類取扱講習会 講師 (平成12年・平成13年)
- 東京都共催 博物館等職員に対する刀剣類取扱講習会 講師 (平成26年～)
- 特別展記念解説講座 刀剣を知ろう! (宮崎県都城市都城島津邸、平成26年)
- 記念講演会 日本刀のみかた (東京都福生市郷土資料室、平成27年)

公益財団法人日本美術刀剣保存協会 および 刀剣博物館

第二次世界大戦後、武器として没収対象となり壊滅の危機に瀕していた日本刀を、混乱から救い後世に伝えるため、昭和23年に設立される。美術刀剣類の保存、後継者養成、普及、関係図書・機関紙の発行など、様々な事業に取り組みつつ、今日に至る。

同協会の附属施設として昭和43年に渋谷区代々木に設置された刀剣博物館は、展覧会や伝統技術の継承向上を目指したコンクール・古文書の研究者への供与など、多くの活動を展開。

来年春に両国会堂跡地に移転予定、貴重な活動や至宝の数々が、より身近なものとなります。